

ここが聞きたい!

一般質問



一般質問とは…

市のさまざまな課題等について、議員が市長をはじめとする行政側に考えを聞くものです。議員は、政策提言も含めて質問することができ、内容は自由です。



今定例会では、**10人**の議員が一般質問を行いました。

(新型コロナウイルス感染予防のため、時間を45分に制限して実施しました。)

P7	大門 嘉和 議員 1 コロナ禍における市の施策 2 プラスチック資源への対応	P9	佐々木 一弥 議員 1 コロナ禍での対応について
	木村 愛子 議員 1 森林整備について 2 融和と協働のまち		林下 豊彦 議員 1 めがね産業に対する支援について 2 公共施設のトイレについて
P8	江端 一高 議員 1 コロナ禍における移住促進策について 2 文化芸術ゾーンの創出について ほか	P10	遠藤 隆 議員 1 新型コロナウイルスの第2波に備えた対策について 2 終戦75年目について ほか
	奥村 義則 議員 1 今後のSDGs推進について 2 明年の成人式について ほか		林 太樹 議員 1 学校教育について
P9	福原 敏弘 議員 1 コロナ対策に関しての財源・経済回復について		菅原 義信 議員 1 コロナ禍に対する地域経済、地場産業への追加的支援 2 市長勇退に当たって

一般質問の詳細は、YouTubeでもご覧いただけます。



市民主役事業について

問 市長の市民主役事業へのこだわりと思入れは。

答市長 人、物、金、全てが制限される中で市民ニーズに応えるには、市民の参加と協働によるまちづくりしか手はない。市民主役条例を制定して10年。今年度は100件以上の事業を提案し60件近くの事業を市民に委ねているが、今回のコロナ禍で相当見直しが必要だろう。新しい生活の中で市民主役事業そのものも変わっていくものと思うが、これからは市民の皆様の誇りと自信とやりがいを持ってやっていただけるものしかできないと思う。

今後の方向としては、全ての市民が行政という舞台で主役となって活動していただけるような居場所と出番づくりを行政が率先して作っていけば、新しい市民ニーズに応えられる事業として継続できる。次期市長にもこのような点での継続をお願いしたい。



提案型市民主役事業
「花によるまちづくりコンクール」

そのほかの質問

○越前漆器購入緊急支援補助金制度について。等

市民創世会
大門 嘉和 議員